

防災教育

～自分の命は自分で守るために～

防災講話・図上訓練・抜き打ち避難訓練実施

6月後半から7月にかけて、学年ごとに南区振興課の方を講師にお招きして、「防災講話」と「図上訓練」を行いました。地震・津波などについての講話を聞いた後、区振興課の方が用意してくださった自分の家の近くの大きな地図を囲んで、グループで危険箇所などについて話し合いました。

今日、明日起こってもおかしくない地震・津波に備え、日ごろから家庭でも話し合いや準備をしておきたいものです。

また、その1週間後には、抜き打ち避難訓練を行いました。帰りの会終了から約3分後、下校したり部活動に行こうとしたりする時間帯に緊急地震速報を流し、落ち着いて迅速に教室に戻ることができるように訓練しました。抜き打ちは本年度2回めです。校内にいるときは比較的落ち着いて身を守る行動がとれるようになってきました。

地震はいつ起きるかわかりません。登下校中など、学校以外の場所にいた場合の最も安全な避難場所はどこなのかをしっかりと把握しておき、常日頃から自分の身は自分で守るということを意識していかなければなりません。

なお、講師謝礼として本委託金の一部を使わせていただきました。

